

日本獣医生命科学大学 創立 130 周年記念公開国際シンポジウム

稀少動物園動物の保護と人工繁殖技術への挑戦 — 遺伝子補完のための動物園の役割 —



2011 年 11 月 5 日 (土) 日本獣医生命科学大学 午後 12:45 ~ 3:35

日時：2011 年 11 月 5 日 (土) 午後 12:45 ~ 3:35
会場：日本獣医生命科学大学 C502 教室
主催：日本獣医生命科学大学創立 130 周年記念事業運営委員会・
日本獣医生命科学大学国際交流委員会
協力：クィーンズランド大学科学学部、動物科学学科、
後援：オーストラリア連邦政府、豪日交流基金・オーストラリア日本野生動物保護教育財団・
クィーンズランド州政府東京事務所

プログラム

- 12:30 受付開始 総合司会：尼崎
12:45 開会挨拶：日本獣医生命科学大学・学長 池本卯典 先生
1:00 ~ 1:20 講演 1「日本の動物園で飼育されている有袋類・単孔類の管理状況 (仮題)」
栗山動物園園長 橋川 央 先生
1:20 ~ 1:40 講演 2「動物園で飼育されている動物の管理状況 (仮題)」
東京都井の頭動物園園長 成島悦雄 先生
1:40 ~ 2:00 講演 3「動物園動物の人工繁殖の試み (仮題)」
日本獣医生命科学大学・堀 達也 准教授
休憩 10 分
2:10 ~ 2:40 講演 4「koala などオーストラリアの稀少野生動物の人工授精技術 (仮題)」
オーストラリア・クィーンズランド州・クィーンズランド大学 スティーブ・ジョンストン 准教授
オーストラリア・日本野生動物保護教育財団理事長 水野哲男 先生
2:40 ~ 3:00 講演 5「DNA を用いた野生動物の管理システム (仮題)」
日本獣医生命科学大学・近江俊徳 准教授
3:05 ~ 3:35 総合討論 (司会：尼崎)
閉会挨拶 日本獣医生命科学大学・福所国際交流委員長
3:45 ~ 5:45 懇親会 「久松」会議室にて

— 後援 —

オーストラリア連邦政府、豪日交流基金

クィーンズランド州政府東京事務所

オーストラリア・日本野生動物保護教育財団



NIPPON VETERINARY AND LIFE SCIENCE UNIVERSITY